

◆ 科目名 急性期・回復期実習	単位数 (2)・科目時間数 (90) 時間	
単元名	単元時間 90H	開講時期 2025年4月予定
講師名 専任教員		
<p>【実習目的】</p> <p>社会で生活する成人・老年期にある対象を全人的（総合的）に理解し、健康の保持増進や健康障害における問題を判断し、適切な看護を実践する。</p> <p>【実習目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 急性期・回復期にある患者の特徴を理解し、生命維持、健康回復への援助ができる。 2. 残存機能を最大限に活用し、日常生活を拡大していけるような援助ができる。 3. 患者の精神面を知り、健康への意欲の増進あるいは障害を受容できるような援助ができる。 4. 患者の回復過程が円滑に進むように、家族とともに考え援助することができる。 5. 合併症予防のために必要な看護を理解し援助できる。 6. 対象を含むチームメンバーで支援し退院に向けて社会資源の活用方法が理解できる。 <p>【実習場所】</p> <p>亀田総合病院</p> <p>【実習方法】</p> <p>実習期間：10日間</p> <p>*詳細は実習要項参照</p>		
<p>【評価方法】</p> <p>別紙評価表を用いて、教員・臨床指導者・学生本人の評価並びに出席時間を総合して判定する。</p>		